

目標達成計画

作成日:平成 27年 1月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取り時に実際に立ち会う職員の支援体制が整備されていない。マニュアル作成や定期研修を開催するなど、職員が不安なく対応できる取り組みを期待したい	看取り介護・エンゼルケアを実施するにあたって職員の不安を少しでも緩和でき、落ち着いて対応できるようにする。	「看取り」に関する具体的なケアの内容、基本ケアの役割分担、エンゼルケアの手順のマニュアルを作り、職員に周知する。	12ヶ月
2	35	風水害、地震についての対策が整備されていない。備蓄品については、リスト化し、各事業所が把握し、災害時に速やかに対応が出来る様な取り組みを期待したい。	風水害、地震等の発生時に職員が慌てることなく対応が出来る。備蓄品の食料は厨房等と検討し在庫を確認をする。また、オムツや防寒具などリネン等で対応する。	地域の避難場所は近くの公民館になっているが、災害時は動くより、自施設にとどまる方が安全なので、自施設での対応を検討し、全職員に周知する。	12ヶ月